

名古屋大学宇宙地球環境研究所 統合データサイエンスセンター特任教員 公募
(ISEE 人事公募 2022 年度第 07 号)

1. 公募人数 特任助教 数名

2. 公募の背景 名古屋大学宇宙地球環境研究所 (ISEE) の附属センターである統合データサイエンスセンター (CIDAS)* は、多種データの統合解析及び先端的なコンピュータシミュレーション等に基づく、宇宙太陽地球システムの高度な研究を実現するための基盤整備及び開発研究を行うことを目的として設置され、共同利用・共同研究拠点としての ISEE の活動の一翼を担っています。特に CIDAS では、異なる種類のデータを統合した研究を行うことで、太陽圏システム科学を推進していくことを指向し、宇宙地球環境研究所が先導的に推進している地上観測データやシミュレーションデータと、飛翔体等のデータを組み合わせた解析環境の整備などを通じた研究開発を実施する「太陽圏サイエンスセンター」の活動を JAXA 宇宙科学研究所及び国立天文台と協力して 2022 年度より開始しました。太陽圏サイエンスセンターでは、2020 年代の太陽圏システム科学を担う太陽観測衛星「ひので」、ジオスペース探査衛星「あらせ」、水星探査衛星「みお」、高感度太陽紫外線分光観測衛星 Solar-C (EUVST) を中心とした太陽圏の包括的な観測に基づき、高次データプロセス・データ公開を進めると共に、関連する地上観測や数値実験から得られるデータも統合的に解析研究できる環境を整備することで、太陽・惑星間空間・地球・惑星を包括した太陽圏システム科学として科学成果の創出と拡大を目指します。

* 名古屋大学宇宙地球環境研究所統合データサイエンスセンター
<https://cidas.isee.nagoya-u.ac.jp/>

3. 本公募で求める人物像

本公募ではこの太陽圏サイエンスセンターの活動を推進するため、この目的に沿って太陽圏システム科学としての付加価値をつけた、「みお」「あらせ」のデータを中心に各種データの整備を通じた利用促進、統合解析ツールやデータベースの開発、太陽圏シミュレーションの運用と改良、また、各ミッション間を連携した観測計画の立案等の推進に当たられる方を求めます。

また、データ駆動シミュレーションなど新たな計算手法の開発、機械学習をはじめとした先端的手法にもとづく観測データの解析など、意欲的に新たな手法やデータサイエンスの知見を取り込みながら、太陽圏システム科学の研究に積極的に取り組まれる方を求めます。

なお、本公募で募集する特任教員の方には、各ミッションを融合した研究の推進、また講習会などを通して研究者コミュニティに新しい研究環境を広く普及させ、全国の研究者と協力して、今後のわが国の太陽圏システム科学の研究成果創出を先導・推進していく意欲を持つ方が期待されます。さらに、CIDAS での活動を通じて、将来の太陽圏システム科学分野の飛翔体ミッションにも貢献していくことを期待します。

4. 任期 2025年3月末まで

5. 身分・待遇 特任助教 数名
週38.75時間勤務を基本とした裁量労働制
月額約40万円 (特任助教・年俸制)
加入保険等: 文部科学省共済組合 (健康保険、厚生年金)、雇用保険、労災保険

6. 着任時期 決定後早期

7. 応募資格 次の条件を全て満たしていること。
1) 博士の学位を有しているか、または着任予定時まで取得見込みであること。

2) 着任予定時に主たる職、或いは大学院生、研究生等の身分を有しないこと。

8. 選考方法 書類審査により選考しますが、必要に応じて面接を行う場合があります。

9. 応募締切 2022年12月11日（日）

10. 提出書類

- (1) 履歴書
- (2) 研究歴（A4で2枚以内）
- (3) 業績リスト及び、主要論文3編までのコピー各1部
- (4) 研究計画書（A4で4枚以内）
「3」にある研究開発の要件に対して、どのように貢献しようと考えているかについても記入してください。また、これまで開発経験のあるコンピュータ言語（例：IDL、Python等）とソフトウェアやデータベース等（例：ERG統合解析ソフト「SPEDASやPySPEDAS」）についても記載してください。また、公募研究内容に沿って、ご自身の研究活動にどのように進めていくかについてのお考えもご記載ください。
- (5) 着任可能時期
- (6) 2名の方からの推薦書、又は本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先を記入した書面
- (7) 類型該当性の自己申告書（様式1）

11. 書類送付先及び送付方法：

「9. 提出書類」を全て一つのpdfファイル（容量10MB以下）とし、電子メールに添付して、件名：Application for ISEE job opportunity No. 07 FY2022
を付し、名古屋大学研究所事務部総務課人事係
アドレス：inst-recruit(at)adm.nagoya-u.ac.jp
まで送付すること。※送付する際は、(at)を“@”に置き換えてください。

（送付後3営業日以内に受領確認メールが返信されます。それまでに受領確認メールを受け取らなかった場合は、「11. 問い合わせ先 (1) 提出書類について」まで連絡してください。）

12. 問合せ先

(1) 提出書類について

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学研究所総務課人事係 担当 佐藤洋平

電話：052-747-6305

電子メール：ken-jin(at)adm.nagoya-u.ac.jp

※送付する際は、(at)を“@”に置き換えてください。

(2) 公募内容について

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学宇宙地球環境研究所統合データサイエンスセンター

センター長・教授 三好由純

電話：052-747-6340

電子メール：miyoshi(at)isee.nagoya-u.ac.jp

※送付する際は、(at)を“@”に置き換えてください。

上記の公募に関連して提出されたすべての個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。また、当研究所では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取組みについては、次のURLをご覧ください。<http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB>
また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。